



園だより

2020.02.28 No.10

新型コロナウイルスの感染流行に伴い、情報を収集しながらの毎日、急遽変更した部分についてご理解ご協力を頂き有り難うございます。今後も状況を見ながら、子ども達の健康安全について配慮して参りたいと思います。

2月は遠足や若草まつり、幼稚園での最後の一大イベントを終えました。若草まつりでは、予行練習でうまくいかなかったところや思いついたところを修正しながら、本番を迎えました。こども達が生き生きと説明する姿や楽しむ姿がありました。まつり後も余韻を楽しんだり、ひよこ組のお友だちに優しく教えながら楽しむ姿もありました。味噌作りは、「もっとやりたい。」「楽しかった。」の声が聞かれ、お団子がうまくできない子に、「こうやってやるんだよ。」と教えてあげる姿もありました。異年齢同士で関わり合い、学び合う姿が見られ、嬉しく思いました。大豆を潰す作業も、お団子にする作業も、上手だったこども達、時間がかかる仕込みですが、こども達のお陰で、予測したよりも早く終わることができました。味噌の先生にこどもの手の中にある常在菌（洗った後の綺麗な手）はとても良い菌が含まれているとお聞きしました。園児数分の常在菌が集まり、どんな美味しい味噌が出来るか楽しみです。無事に出来ますように願っております。遠足も遠くまで歩くことのない園生活のなかで、皆で歩く経験も新鮮で普段出来ないことを楽しみました。疲れた子もいたようですが、頑張ったこども達です。年長組は遠足場所の変更にご協力いただきまして有り難うございました。

3月は修了時期、あっという間に過ぎてしまいます。1日1日を大切にこども達と充実した日々を過ごしていきたいと思います。



2月は、節分や若草まつり、遠足とたくさんの思い出づくりができたのではないのでしょうか。また、寒暖の差もあり、引き続き体調管理にも気をつけて頂ければと思います。

さて、2月も終わり、残すところあと僅かとなりました。年度のしめくくりとして、1年間を振り返ってみると、「あんなこともあったな」「こんなこともあったな」と思い出すことがあります。その中には、良かったこともあれば、良くなかったこともあると思います。

振り返るときに、何か大切か。良かったことも、良くなかったことも見つめ直して、次の目標につなげるようにしてやるのが大切だと思います。3月に入ると何かと忙しい時期に入ります。少しでも時間に余裕が生まれた時に、1年間の振り返りをしてみるのもいいのかなと思います。

新型コロナウイルスの状況も、今後心配されますが、感染防止の手洗いなどの予防に努めていただければ幸いです。生活の中で、やりすぎなくらいの心構えを持ちながら、予防の意識を高めてほしいと思います。

佐藤

幼稚園も残す所、あと少しとなりました。お別れ遠足や卒園遠足などにも行き園外で楽しむ行事も多くありました。今回は新型コロナウイルスの流行により制限をしながらの遠足となりました。いかに安全に楽しむ事ができるのか職員全体で考えました。子ども達の中で「楽しかった」という思い出ができたなら嬉しく思います。また、若草まつりもありました。どの学年も試行錯誤し話し合いながら作り上げる行事です。この時期の子ども達は上手く話し合いをする姿が見られます。まだ上手く話せず気持ちがぶつかってしまう事もあったかもしれませんが、そういった事も含めて若草まつりは良い経験となります。行事の子ども達は、「お店楽しかったから次は病院を作ろうよ」と大盛り上がりです。子ども達がイメージする物を自ら作り出す。こういった素晴らしい遊びが続いてくれると更なる成長が見られると感じました。年齢が小さいほどできる事は限られますが、その中でも子ども達らしい発想が生まれたり、「こんな事ができるようになっていたのか…」と大人も成長を感じる事ができます。幼稚園ではもちろん、ご家庭でも忙しいとは思いますが、自らしたい遊びを見つけ親子で熱中する事も子ども達の成長に繋がると思います。ウイルスの流行で外出が難しい今、こういった遊びも楽しみたいですね。

もうすぐ進級・卒園です。楽しい思い出も作りながら、メリハリを持ってすごしていきたいです。雨天時の降園では、全員が集まる場ですので話さずにいる事を子ども達に話しましたが、我慢ができず話し始める子どももいました。こういった時に我慢ができる事が大切です。ルールを守り、暮らす事の大切さをご家庭でもお話頂きたいと思います。幼稚園でも実行しています。よろしくお願い致します。

古川

明日で2月も終わり、3月となります。肌寒い日や温かい日と温度差が激しいですが、子ども達は外で鬼ごっこやSケン、テンカなど体を動かし元気よく遊んでいます。

さて、先日は、こどもの国に行ってきました。新型コロナウイルス感染症に注意しながらの遠足となり、山登りが中心となりました。子ども達は、いつもの歩く距離より、沢山の距離を歩き、坂を上り、下り……。帰りのバスでは、熟睡している子が多かったように思います。その山登りの中で、椿の森で、様々な種類の椿が見られ、「あっ！ピンクと赤があるよ！」「白もある！」「かんじろうって名前だって！」などと様々な発見があったり、綺麗な桜坂を駆け下りたり、馬や牛、生まれたての子牛に出合ったり。目をキラキラさせながら楽しむ姿がありました。

そして、3月は、別れの季節。子どもたちは、練習に取り組んでいます。こちら、新型コロナウイルス感染予防の為、子ども同士の間隔を空けて座ったり、出来る限りの発言を控えられるように、職員で試行錯誤しながらより安全に進められるよう努めています。本番は大勢の方が集まる場です。参加者皆様が安全に行えるよう、ご協力よろしくお願い致します。

守田

まだ寒い日が続きますが、園には毎日子どもたちの元気な笑い声があふれ、まるで一足先に春がきたように感じられます。最近ではウイルスが流行っており、子ども達は部屋で手洗い・うがいを頑張っています。「指の間と爪の中も綺麗に洗う」ときちんと洗っている様子が見られます。

3学期も若草まつりや遠足など楽しい行事がたくさんあり、「楽しかった」「またやりたい」と笑顔で言っていました。また「良いお客さんや悪いお客さんがいた」と子ども達が話していて、具体的に聞いてみると「話を最後まで聞いてくれなかった」と教えてくれました。若草まつりが終わった後子ども達と、どんな気持ちになったのか話し合い「悲しい気持ち」になると言っていました。そんな時に子ども達は諦めず最後まで聞いてもらえるように頑張っていて偉いなと感じました。相手の気持ちになって考えられるように子ども達と残り少ないですが楽しく保育をしていきたいと思えます。

まだ、鼻をかむのが難しい子がいます。自分で気付き1人でかめるようご家庭でもご協力よろしく申し上げます。

いよいよ残すところひよこ組も、1ヶ月となりました。2月中旬より園児と同じように同じ場所で受け入れを行い、上履きをはいて、部屋へ行くようにしました。お迎えは11:55には帰りの支度をして、並んで待つようにしました。また、これから園の掲示板にも、ひよこ組のお知らせを貼りますので、保護者の方も4月に向けて、掲示板を見るように習慣づけていきましょう。宜しくお願い致します。4月に入ると、新しい制服を着て登園し、新しい部屋になり、新しい友達と製作をしたり、歌を歌ったり、楽しく遊びます。

新しい事ばかりで、子どもも戸惑うと思います。でも、お父さん・お母さんが心配、不安になると、子どもにもうつってしまいます。親は「どーん」と構えて、まずは幼稚園へ行ったことに「すごいね」と褒め、次に初めてツリーハウスをやったことに「できたんだね！いいな」と、子どもがやったことを褒めてあげましょう。

私は頭をポンポンと叩いてみたり、ぎゅっとだきしめたり、大好きな料理をだしたりします。ご家庭それぞれの愛情表現をしてあげましょう！子どもの成長につながります。さて3月「オリジナルしおり」を作ります。スマホ、ゲームが出回っていますが、本はとても大切な親との触れあいの時間を作ります。子どもが本を好きになるきっかけになればと思います。

もうすぐ春休みが始まります。自分でできる事を、増やしていきましょう！そして、4月、幼稚園で待っています。

2月の絵本

(年長)

- ・ つみつきニャー ・ このつぎなあに
- ・ エルマーとにじ など

(年中)

- ・ トイレロケット ・ ばけこちゃんのひなまつり
- ・ ようかいおんせん など

(年少)

- ・ おおきくなるっていうことは ・ ぐりとぐらのえんそく
- ・ おおかみと七ひきのこやぎ など

3月の歌

(年長)

- ・ はじめのいっぽ うれしいひなまつり など

(年中)

- ・ グリングリーン ・ ホ・ホ・ホ
- ・ うれしいひなまつり など

(年少)

- ・ ちいさなせかい ・ ポンポンポンとはるがきた
- ・ うれしいひなまつり など